

## 2014 千葉ミニリーグ ローカルルール

### ◆試合◆

※ローカルルールに記載のないものについては、全て「バスケットボール競技規則」に従う※

#### 【リーグ戦】

前半	ハーフタイム	後半
8分	3分	8分

- ・試合時間は前半 8 分、ハーフタイム 3 分、後半 8 分(8-3-8)とする。時間は止める。(流してはしない)
- ・ハーフタイムの練習はなしとする。
- ・後半の残り時間 2 分を過ぎた時の時間(ゲーム・クロック)はバスケットボール競技規則の 4 ピリオドと同様に止める。
- ・タイムアウトは前半 1 回、後半 2 回取れるものとし、それぞれ 1 分間とする。
- ・個人ファウルは 3 回目で退場とする。
- ・チームファウルは 5 つ目からフリースローとする。

#### 【トーナメント戦】

1ピリオド	インターバル	2ピリオド	ハーフタイム	3ピリオド	インターバル	4ピリオド
6分	1分	6分	5分	6分	1分	6分

#### 【決勝戦・3位決定戦】

1ピリオド	インターバル	2ピリオド	ハーフタイム	3ピリオド	インターバル	4ピリオド
10分	2分	10分	10分	10分	2分	10分

- ・トーナメント戦の試合時間は決勝戦および3位決定戦を除き、6分のクォーター制(6-1-6-5-6-1-6)とする。時間は止める。(流してはしない)
- ・1ピリオドと2ピリオドの間、および3ピリオドと4ピリオドの間に1分のインターバルを置く。
- ・ハーフタイムは5分とする。残り時間1分半まで次に試合をするチームの練習を可とする。試合中のチームのハーフタイムの練習はなしとする。
- ・4ピリオドの残り時間2分を過ぎた時の時間(ゲーム・クロック)はバスケットボール競技規則と同様に止める。

#### 【共通】

- ・審判から時間(ゲーム・クロック)を止めるように指示された場合は止める。
- ・スケジュールより遅れている場合には、前試合の終了 10 分後に次の試合に入るものとする。早く終了した場合はタイムスケジュール通りに進める。
- ・同点で試合を終えた場合は、フリースロー対決とする。両チームから 5 名ずつ代表を決め、じゃんけんで先攻、後攻を決めた後、交互に1本ずつ打つ。全員シュートを打ち終わった時に決めた本数が多いチームの勝ちとする。引き分けの場合はサドンデスとする。

### ◆ユニフォーム◆

- ・ユニフォームの規定は JBA のユニフォーム規定通りとする。  
JBA ユニフォーム規定はこちら⇒<http://www.japanbasketball.jp/jba/pdf/kiyaku/uniform.pdf>
- ・ユニフォームシャツの下に着用するインナー、ロングタイツ(着用可とする。)などはユニフォームシャツからはみ出してもよいが、はみ出す場合にはチーム内で色を統一すること。ユニフォームと同色でなくてもチーム内で統一されていれば可とする。
- ・ユニフォームシャツの下に着用するインナーはユニフォームシャツからはみ出さない部分については、色の規定はない。
- ・サポーターは、色の規定なし。通常のサポーターを含め、シューティングサポーターなどユニフォームシャツと同色でなくても良い。
- ・ビブスやゼッケンは不可。

### ◆その他◆

- ・補聴器の装着は一切認めない。事前に外しておくこと。
- ・審判は審判用のカッターシャツをチームで用意し、着用すること。ただし、審判用のカッターシャツを用意できない場合は、上はグレーのシャツ(トレーナー不可)を着用すること。下については規定しない。